

# 2019年春闘ニュース

発行：国鉄労働組合西日本本部 / 〒530-0034 大阪市北区錦町2番2号 国労大阪会館内 第8号  
電話番号 / J R 071-4548 (FAX) 071-4556 N T T 06-6358-1190 (FAX) 06-6353-7849 2019年3月15日

## 西日本は今こそ、組合員の労苦に 報いる姿勢を示すべきである

### J R 西日本の低額回答に対する抗議



我々国労西日本本部は、安全・安心の職場と鉄道輸送を確立するために職場で奮闘している組合員・社員と家族の労苦に報いるよう、12,000円の賃上げをはじめとする要求を掲げ、1兆円以上の内部留保金を取り崩すことを求めてきた。

3月13日会社は、①基準昇給については、昨年同様に実施、②ベースアップは1,000円、③年間臨給については、5.48箇月分、④初任給調整手当（大卒プロ採）を2018年度1,000円、2019年度3,000円、⑤通勤手当の見直しについて回答した。他に「シニア・シニアリーダー社員、契約社員については、法改正対応のみに留まらない大幅な待遇改善を法改正に先んじて今年の8月より実施する。来年度以降はGW10連休やラグビーWC等のチャンスがある反面、今年度先送りした工事の実施等、業務量の増加や費用面での厳しい状況もある」としている。

今日の堅調な経営を支えているのは、安全・安心な鉄道をめざし、日々、奮闘しているグループ会社を含む組合員・社員である。今こそ、組合員の労苦に報いる姿勢を示すべきである。

J R 西日本会社の体力と大企業としての社会的責務を鑑みれば、昨年を200円下回るベアと昨年より0.18箇月分下回る年間臨給の回答に対して、抗議の意思を表明するものである。

西日本会社における低額回答に対する、  
本社への抗議行動を取り組もう